

KALDEWEI 鋼板ホーローバス施工について

■設置用脚とは

- ・ バスタブ設置用脚は、高さの調整やバスタブを設置するためのもので、使用時における全荷重を受けるものではありません。埋め込み施工する場合、設置用脚のみで荷重を受けるのではなく、必ずバスタブのフランジ部分でも荷重を受けるような設置方法としてください。
- ・ バスタブへの取付け後、または施工前の状態では構造上、バスタブ自体に若干の揺れや軋みが発生します。

■施工に当たってのお願い

- ・ 埋め込み施工する際、設置用脚のみでなく、必ずバスタブのフランジ部分でも荷重を受けられるような設置としてください。
- ・ 排水方法は排水金具と建築側の排水管を直接接続する、直接排水方式としてください。排水金具の組み付け後、接続箇所に水漏れがないか、また排水金具が正常に可動しているかを確認してから施工してください。
- ・ バスタブの周囲にメジシールやシリコンコーキング材を使用し、バスタブを固定してください。
- ・ 使用後の万一の点検修理に備え、排水金具付近に点検口を設けるか、設置後の浴槽取外しが可能な施工方法で設置してください。設置用脚の端部をモルタル等で固定すると、取り外すことができなくなりますのでご注意ください。
- ・ カルデバイ鋼板ホーローバスタブは傷を付けると完全な補修ができません。工事が終わるまで、荷材の段ボールを使って養生し、取り扱いには十分にご注意ください。